

守山市民ホール大規模改修基本計画（案）に係るパブリックコメントの手続結果について

過日実施しました標記計画策定にあたっての意見募集の結果は、下記のとおりです。

記

1 意見募集期間

令和7年1月10日（金）から令和7年1月31日（金）まで

2 原案公表方法

(1) 備付縦覧等

市役所3階閲覧所、公文書館、駅前総合案内所、すこやかセンター、図書館、エルセンター、もりやまエコパーク交流拠点施設、各地区会館、社会教育・文化振興課、市ホームページ

(2) 市民説明会

日時：令和7年1月15日（水）午後7時から

場所：守山市民ホール 学習室1 [参加者3人]

3 意見提出方法

持参、郵送、FAX、電子メール、意見提出フォーム等のいずれかの方法にて提出

4 意見の件数（意見提出者数）

3件（1人）

5 意見の反映状況

区分	計画の内容に対する意見等
①原案を修正するもの	0件
②原案には反映できないもの	0件
③既に原案に記載済みのもの	0件
④その他	3件
合 計	3件

6 意見の概要と市の考え方

別紙のとおり

7 修正後の計画等

別紙添付します。

【担当】

守山市教育委員会事務局 社会教育・文化振興課

電話 077-582-1142

FAX 077-582-9441

電子メール shakaikyoiku@city.moriyama.lg.jp

意見等の概要とそれぞれに対する市の考え方

No.	頁	提出された意見	市の考え方	反映区分
1	15 ～ 23	<p>ユニバーサルデザインを取り入れることに賛成である。</p> <p>車いす用の席だけではなく、車いすでも他の席に行けるよう、大ホール観客席の両端の通路を階段ではなくスロープにすることはできないか。</p> <p>また、講演の休憩の際など、お手洗いなどで並ぶこともあります、ロビーや入口などに複数のベンチを設置すれば、障害を持つ方、お年寄り、子ども連れの方は使いやすくなるのではないか。</p>	「安全・安心で誰もが使いやすい施設」を改修の基本理念のひとつとし、ユニバーサルデザインを最大限に取り入れることとしています。既存建物の改修であるため制限はありますが、最大限配慮してまいります。	④
2	12 、 26 ～ 27	<p>あまりメジャーではないアーティスト、楽団、バレエ団を呼んでも、守山市外からの集客は難しく、改修後のランニングコストの増加が見込まれる中、市民のために作ったホールにより負担が増えることは本末転倒であると思う。</p> <p>Kポップや若い方々が興味を持つようなアイドルグループ、パリオリンピックでも導入されたブレイキンのようなダンスイベントを開催するなど、これまでにないジャンルの方を公演に呼べば、国内でも市民ホールが注目されるようになると思われる。</p>	大規模改修後の管理運営に関する方針は、次年度以降に検討します。プロのアーティストや楽団の公演の他、市民の発表会や気軽なコンサートの開催など、誰もが使いやすい施設を目指しており、どのような事業をどのように展開していくかという事業運営の方針について、いただいたご意見も含め、幅広い視点から検討してまいります。	④

		<p>共用エリアのレストランのメニューに、守山の野菜や近江米を使った独自メニューを提供すれば、SNSで拡散され集客ができると思われる。</p> <p>市民ホールのレストランに行かなければ食べことができないという付加価値をつけ、守山市ならではの美味しい、そして見栄えのあるメニューを開発し提供してはどうか。</p>	<p>レストランについては、市民の集まるオープンカフェとしてすべての世代が気軽に利用できる空間を目指します。</p> <p>レストランのメニューも含め、集客に向けての考え方を整理してまいります。</p>	④
--	--	--	---	---